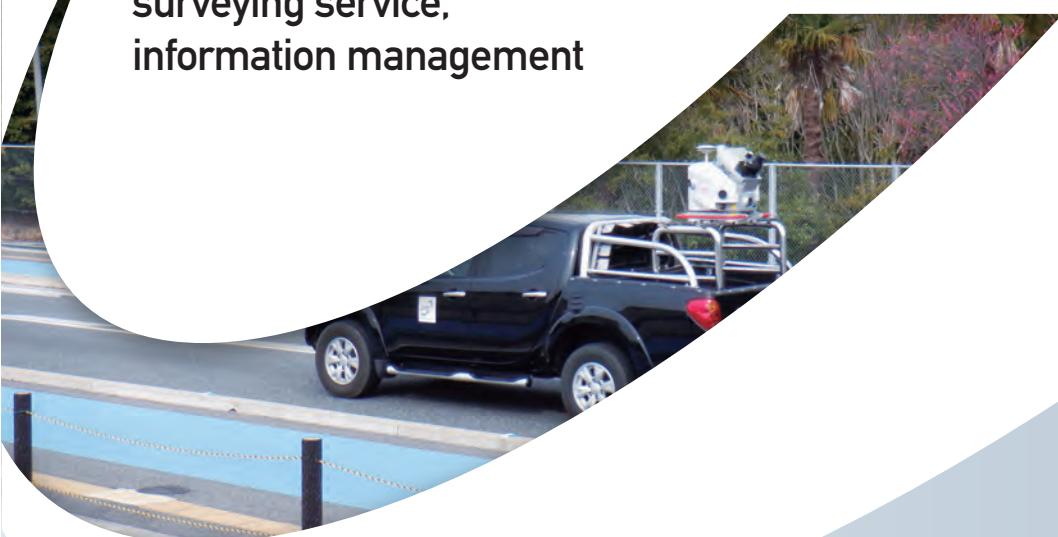




ORBIT CORPORATE PROFILE

Comprehensive construction consultant,
surveying service,
information management



地球を測る 地球を創る
株式会社 オービット
総合建設コンサルタント・測量サービス・情報マネジメント

我々は社会に貢献する企業として「しあわせ」を追求しつづけ地球環境の創造を目指します

弊社は、1974年に福岡県春日市に佐々木測量事務所を創業しました。来る2024年には創業50周年を迎えます。1993年には自社ビルを大野城市に建設し、社名も株式会社オービットに変更しました。創業当初は社名のとおり、測量業を中心とした業務量を増加してまいりましたが、今日では、社会資本整備や維持管理、防災対策・減災などの事業に対応すべく、総合建設コンサルタントとして業務の拡大に努めています。

昨今の我が国の建設業界等は、労働者不足や働き方改革等への対応が強く求められています。国土交通省ではその対策の一つとして建設現場の生産性や品質向上を目指してi-ConstructionやインフラDXが推進されています。また、地震・豪雨など、災害の多い我が国の国土保全や高度経済成長期に建設された社会資本の維持・更新に向けて、防災、減災および老朽化対策が進められています。

弊社は、このような社会情勢の変化に対応し、顧客のニーズに応えてまいります。

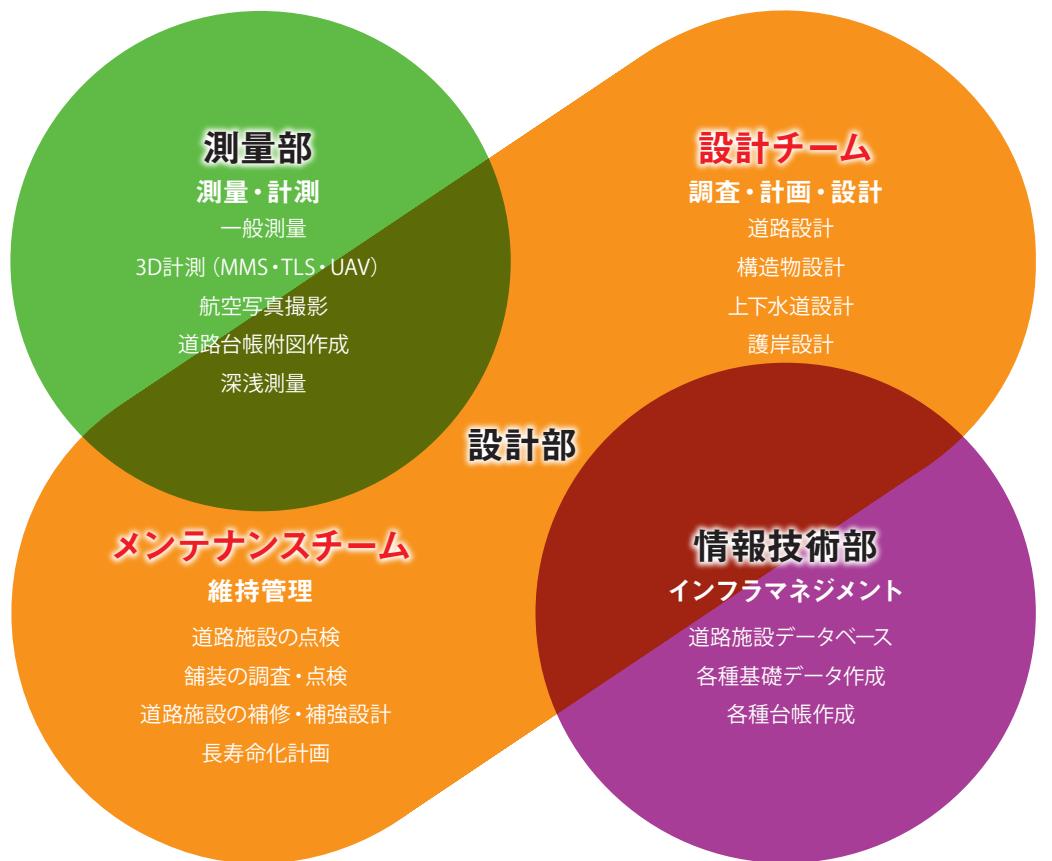
具体的には、2002年に導入した固定式3次元レーザースキャナーおよび2015年に導入した車載型の移動式3次元計測システム(MMS)を活用した高精度の3次元データの提供と有効活用のための技術開発や、道路や橋梁などの諸施設の計画・設計・維持更新、防災対策・減災および維持管理に不可欠な道路ストックのデータベース化およびシステム開発などが挙げられます。また、カーボンニュートラルに向けた環境保全、働き方改革および生産の効率化にも取り組んでいます。

測量から設計、維持管理までを一貫して遂行できる弊社の強みを発揮し、皆様方の要望に応え、広く社会に貢献できるよう、たゆまぬ努力を続けてまいります。

今後とも、より一層のご指導ご高配を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

オービットの組織と強み

弊社は測量・設計・情報技術の3部門で構成されており、施工以外の災害時対応を含めたあらゆる建設生産プロセスに、部門間での連携によるワンストップサービスや最新の技術、九州地方における豊富な実績を駆使して顧客のニーズに対応します。



代表取締役社長 山田 益司

会社概要

名 称 株式会社オービット
創 立 昭和49年4月
資 本 金 3,000万円
社 員 数 50名(令和4年4月時点)
代表取締役社長 山田 益司
登 録 業 種 測量業 第(9)12816号 建設コンサルタント 建03第7290号
補償コンサルタント 補02第3734号

加 盟 団 体 (公社)日本測量協会会員 (一社)建設コンサルタント協会会員

(一社)九州橋梁・構造工学研究会法人会員 (公社)日本道路協会特別会員

博士(工学)	2名	技術士補	6名	補償業務管理者	1名
技術士(総合技術監理部門)	2名	一級土木施工管理技士	5名	道路橋点検士	10名
技術士(建設部門)	9名	二級土木施工管理技士	5名	土木鋼構造診断士	1名
上級土木技術者	3名	測量士	10名	鉄道工事管理者(在)	6名
RCCM	13名	地理空間情報専門技術認定者	1名	情報処理技術者	2名
コンクリート診断士	3名	測量士補	6名	1級土木技術者	1名

平成25年度 九州地方整備局【局長 優良業務表彰】

平成25年度 佐伯河川国道事務所【事務所長 優良業務表彰・優秀技術者表彰】

平成26年度 北九州国道事務所【事務所長 優良業務表彰】

平成26年度 熊本河川国道事務所【事務所長 優良業務表彰】

平成28年度 九州地方整備局【局長 優良業務表彰】

平成29年度 九州地方整備局【局長 災害復旧等功労業者】

平成29年度 長崎河川国道事務所【事務所長 優良業務表彰】

令和元年度 九州地方整備局【局長 優良業務表彰・優秀技術者表彰】

令和2年度 九州地方整備局【局長 災害復旧等功労業者】

平成30年度 月刊「道路」(2019年3月号)

平成23年度 大野城市 社会功労表彰(環境美化活動)

平成24年度 佐伯河川国道事務所 災害緊急対応感謝状表彰

平成28年度 九州地方整備局 熊本地震災害関連対応感謝状表彰

令和2年度 大野城市 ごみ減量・リサイクル優良事業所表彰

令和3年度 福岡市 ふくおか灯のパートナー事業 協定締結

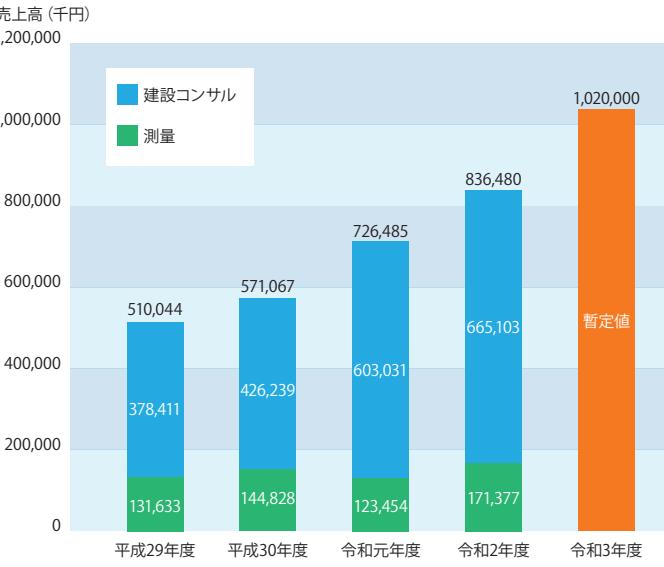
株式会社フジヤマ 國土撮影株式会社 川崎航空株式会社 株式会社アーバンバイオニア設計

株式会社Stage22創都研究所

会社沿革

昭和49年(1974年) 4月 春日市に前身の「佐々木測量事務所」創業
昭和50年(1975年) 4月 測量業登録
昭和54年(1979年) 12月 大野城市へ事務所新設移転
昭和56年(1981年) 4月 法人登記(有限会社佐々木測量事務所)
平成5年(1993年) 4月 「株式会社オービット」に組織変更
平成12年(2000年) 4月 補償コンサルタント業登録
7月 本社を福岡市博多区に移転
大野城支店設置
平成13年(2001年) 8月 建設コンサルタント業登録
平成14年(2002年) 8月 3次元レーザースキャニングシステム導入
平成19年(2007年) 9月 佐賀・長崎・熊本営業所設置
平成23年(2011年) 11月 大分営業所設置
平成27年(2015年) 2月 移動型3次元レーザースキャニングシステム導入
平成28年(2016年) 12月 沖縄営業所設置
平成29年(2017年) 6月 築後営業所設置
令和元年(2019年) 10月 フジヤマグループに加入
令和2年(2020年) 4月 宮崎営業所設置
令和2年(2020年) 10月 現住所に本社を移転

売上高推移



インフラ整備

安全・安心に暮らせるまちづくり

社会が変化を続ける中でまちづくりに終わりではなく、地方創生や国土強靭化など、時代に応じた様々な要請に応えていくことが求められます。オービットでは、3D計測データや設計技術・情報技術を通してインフラ整備を支援してまいります。

測量・計測

一般測量、3D計測、UAV、航空写真撮影、道路台帳附図作成、深浅測量（マルチビーム、グリーンレーザ）

都市計画や道路整備のための測量は、従来手法に加え、精度・効率・リスクを勘案し、レーザを使った3D計測や、ドローンをはじめとしたUAV（無人航空機）による上空からのアプローチなど、現地状況に最適な手法で行います。また、維持管理に向け諸元不明な古い構造物などの3D計測も行います。



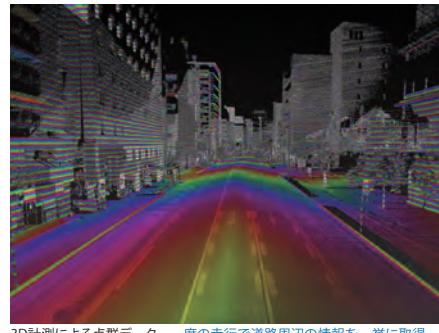
3D計測:車載写真レーザ測量システム
(MMS: Mobile Mapping System)



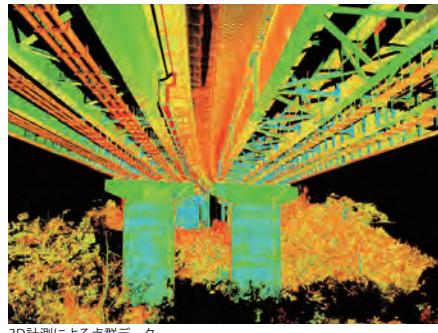
3D計測:車載写真レーザ測量システム (MMS: Mobile Mapping System)



3D計測:地上レーザスキャナ (TLS: Terrestrial Laser Scanner)



3D計測による点群データ 一度の走行で道路周辺の情報を一挙に取得



3D計測による点群データ



3D計測:地上レーザスキャナ (TLS: Terrestrial Laser Scanner)



航空写真撮影



一般測量



UAV (無人航空機) 操作状況



UAV (無人航空機) 操作状況



深浅測量



マルチビームによる堆砂測量

道路設計

一般道、自動車専用道路、自転車通行空間整備、電線共同溝

物流や観光に必要な社会インフラ整備の根幹となる道路においては、山間部や市街地などの地域条件を踏まえ、生活・経済・防災・環境など総合的観点から、安心、安全、快適となる計画、設計（概略設計、予備設計、詳細設計）を行います。



自動車専用道路設計



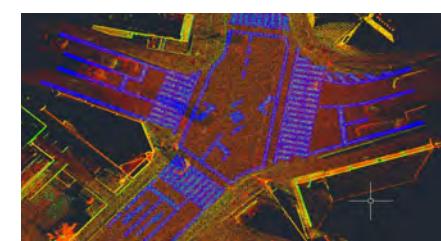
バス停所の整備



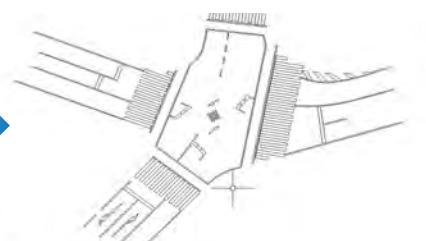
CGによる道路設計計画



自転車通行空間整備 (矢羽根)



MMS計測した点群データ



MMS計測データをもとに作成した平面図

構造物設計

橋梁、歩道橋、擁壁、河川護岸、BIM/CIMの活用

橋梁・擁壁・函渠などの道路構造物については、コスト縮減だけでなく高耐久性や維持管理の容易性の確保、景観や環境性への適合など、様々な観点から現地状況に最適となる設計を行い、かつ施工中における周辺の交通や環境影響の最小化を図る施工計画の立案を行います。



北側復旧ルート 赤水橋



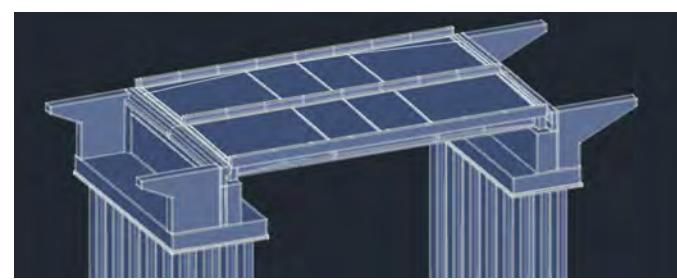
周船寺川 下木戸橋



西九州自動車道 調川1号橋



側道橋 (計画) の設計



橋梁設計 CIM実績 3Dモデル作成

上下水道

管路の改築・更新、内水浸水対策

老朽化した施設の災害リスクから道路や街を守るために現地状況を把握し、周辺地域の土地利用や近接・干渉する他の地下埋設物を調査、浸水対策立案のうえ、上下水道の改築更新設計を行います。



浸水対策 水路スクリーン改良

インフラメンテナンス

社会資本を生かし長持ちさせる維持管理・更新

昨今、国や自治体では「アセットマネジメント（ファシリティマネジメント）」の観点に基づき、「インフラ長寿命化基本計画」「公共施設等総合管理計画」をはじめとする各種計画が策定され、それに基づくインフラの長寿命化や最適化が求められています。オービットでは時代が要請する新技術の提案も交えながら、発注者の状況や相談に応じてまいります。

道路施設の点検

橋梁、歩道橋、トンネル、擁壁、函渠工、標識などの構造物点検および長寿命化計画策定支援

橋梁などの道路構造物や法面・標識・照明などの道路付属物について、安全教育の徹底の下、現地状況や対象物に応じて点検車や不可視部を目視可能とするロボットカメラの活用など、最適な手法を用いた点検を行い、点検結果を踏まえた維持管理方針を提案します。



軌陸車、橋梁点検車による橋梁点検



橋梁点検車による橋梁点検



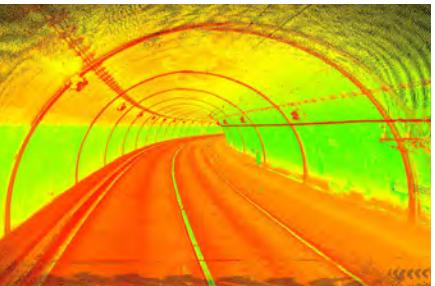
高所作業車によるトンネル点検



ロボットカメラによる橋梁点検



ハンディスキナによる橋梁点検



3D点群データによる断面の変形把握

舗装の調査・点検

路面性状調査

老朽化に起因する事故を未然に防ぐため、路面性状測定車によりひび割れ、わだち掘れ、平坦性などを測定した上でデータ解析を行い、地域状況を踏まえた維持管理計画の立案や舗装設計につながる調査を行います。



路面性状測定車

道路施設の補修・補強設計

橋梁、溝橋、歩道橋

安全な道路機能維持のため、定期点検結果などを基に現地確認を行い、必要に応じて詳細調査や試験を提案・実施したうえで、劣化・損傷の要因に適合した最適な対策を立案し設計します。



コンクリート強度調査

インフラマネジメント

道路施設データベース、各種基礎データ作成、アセットマネジメント、各種台帳作成

橋梁などの道路構造物や標識・照明など多岐にわたる道路施設の合理的かつ効率的な維持管理に向けた社会インフラ情報のデジタル化及びデータベース化を行います。また、データベース化に向けた現地調査、基礎データの整備も行います。



道路施設情報調査



基礎データ作成

防災・災害対応

災害から生命と財産を守る

地震や風水害が頻発するわが国では、防災はもとよりいわゆる「減災」、「災害復旧」の観点も必要とされています。オービットは国との災害協定締結による要請に応じて調査などの出動を行ってまいりました。また自治体においても災害発生後の状況調査や復旧にかかる設計などを行っています。

防災

斜面と法面の調査設計、落石・斜面崩壊、耐震性能確認、耐震化

橋梁などの道路構造物に対する耐震性能確認や機能不足に対する耐震補強、法面の安定確保に向けた補強対策、落石防止対策などについての現地調査及び設計を行います。



法面斜面すべり対策



耐震補強設計

災害対応

洪水痕跡調査、浸水状況調査、斜面、法面危険個所の調査設計

豪雨や地震などによる堤防決壊、河川氾濫や土砂崩れなどの災害発生時には行政との緊密な連携を図り、復旧や防災のための補強対策立案に向けた情報取得調査を迅速に行います。



洪水痕跡調査



浸水状況調査



被災状況



仮設落石護柵設計



対策後イメージ (法面)

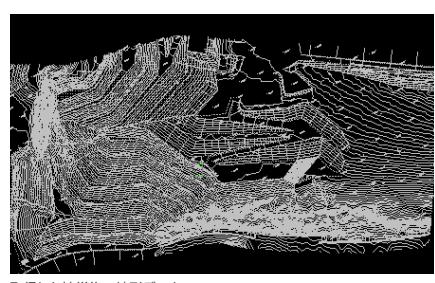
災害復興

熊本地震、九州北部豪雨における災害対応

被災現場では二次災害を防ぐと共に迅速な復旧を目指し、スピードと安全の両立を図った(UAVなどを活用した)3Dレーザー計測による被災情報の早期取得を行い復旧計画・設計に反映します。



被災後の地形変状の早期把握にUAVレーザーで計測



取得した被災後の地形データ



被災橋の復旧計画



所 在 地

本 社

〒812-0877

福岡県福岡市博多区元町1丁目7番12号

TEL 092-589-3418

FAX 092-589-3419

e-mail soumu@orbit-ec.co.jp

大野城支店

〒816-0983

福岡県大野城市月の浦1丁目12番1号

TEL 092-596-3751

FAX 092-595-1474

営 業 所

筑後 佐賀 長崎 熊本 大分 宮崎 沖縄



株式会社 オービット

総合建設コンサルタント・測量サービス・情報マネジメント

<http://www.orbit-ec.co.jp/>

